

2026年4月7日

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

\*\*\*\*\*

## ソニーネットワークコミュニケーションズ、法人向けデータリテラシー研修「D.LiT」を提供開始 ～ソニーグループ内のべ1万人以上が受講したeラーニングを社外向けに磨きあげた研修プログラム～

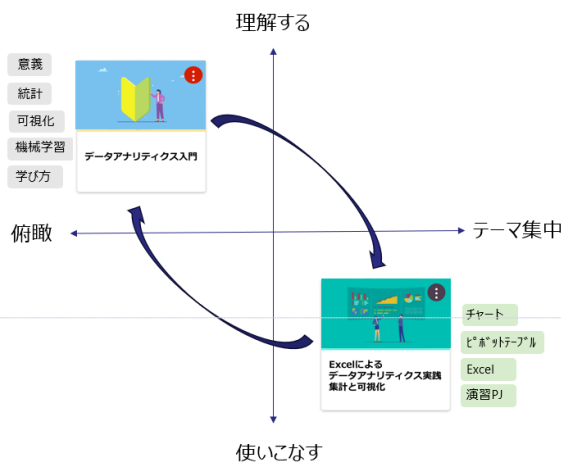
\*\*\*\*\*

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社は、4月7日より、法人向けデータリテラシー醸成eラーニングソリューション「D.LiT（ディーリット）」の販売を開始します。本サービスは、ポウ・ネットシステムズ株式会社が提供する教育プラットフォームサービス「Bownet OpenLEAP（オープン・リープ）」内のラーニングコミュニティ「Digital University Hub（DUH）」を通じて提供されます。



D.LiTは組織のデータリテラシーを底上げするeラーニングサービスです。「全社でデータ活用を推進したい」「現場メンバーに、データに基づく判断力を身につけてほしい」「データサイエンティストに頼らず、自律的にデータを活用できる組織にしたい」このような課題に対して、データ活用の裾野を広げるための学習機会を提供し、データドリブン文化の醸成を支援します。

### ■ 「D.LiT」提供講座（「理解」と「活用」）



コメントの追加 [ST1]: サブタイトルを Fact に即し修正いたしました。

・ソニーグループ内で活用されきた研修自体が e-Learning  
・初学者向けに設計されている  
・それを外販向けに最適化・ブラッシュアップしたものが D.LiT で提供する 2 講座のため。

コメントの追加 [ST2R1]: 「最適化」「再設計」、どちらが良いでしょうか？

コメントの追加 [ST3R1]: 文言を変更しました

コメントの追加 [ST4R1]: eラーニングに統一

コメントの追加 [ST5]: データアナリティクス入門の講座紹介とチャートが被ってしまっているようです。

コメントの追加 [SM6R5]: 図を少し小さくしたのがいかがでしょうか。

掲載順  
チャート  
↓  
①データアナリティクス入門  
↓  
②Excelによるデータアナリティクス実践

コメントの追加 [ST7R5]: 2講座構成であることはチャートを見れば理解できるので、講座の説明に変更しました

コメントの追加 [SM8]: コース⇒講座

コメントの追加 [ST9]: 実際のコースの画像バージョンも作りました。

コメントの追加 [SM10R9]: ありがとうございます！

## ① データアナリティクス入門

データアナリティクスの世界を俯瞰し、最初の一步を踏み出す上で必要十分な知識／スキルを習得します。データ活用の重要性やマインド、記述統計、可視化、機械学習（教師あり学習）の基礎までを順を追って学習し、最後にデータアナリティクスのはじめ方のプロセスについての実践的な知見を得ることができます。

また、高度な数式や専門知識を前提とせず、視覚的な理解や丁寧な解説を重視しているため、数学に苦手意識を持つ方でも着実にステップアップが可能です。



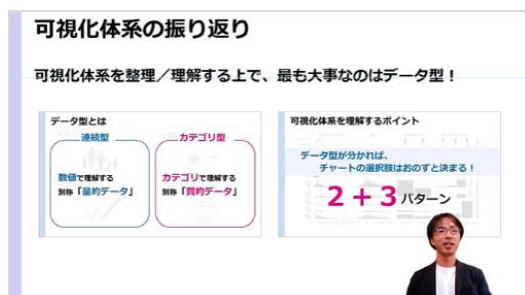
動画イメージ

【講座内容 | 動画 41 本 (3.5 時間) | 標準学習時間: 10 時間】

- ・データ活用の重要性とマインド
- ・記述統計速習
- ・可視化基礎
- ・教師あり学習入門
- ・精度評価指標、精度評価指標、チャレンジ演習
- ・データアナリティクスの始め方
- ・クローゼイング

## ② Excel によるデータアナリティクス実践 | 集計と可視化

集計と可視化の本質的な考え方を理解したうえで、Excel を用いてデータを整理・集計し、分析結果を伝わる形で可視化するための知識／スキルを習得します。集計・可視化の理論と Excel 操作を結び付けた解説と、業務を想定した演習プロジェクトを通じて、初学者でも実務に活かせるスキルを身につけられる構成です。



動画イメージ

コメントの追加 [SM11]: 動画本数、標準学習時間を追記しました

コメントの追加 [ST12]: コースの内容に 2 講座の関係性のチャートが貼ってあるように見えますが、変更を承認すれば大丈夫ですかね？

コメントの追加 [SM13]: 動画本数、標準学習時間を追記しました

【講座内容 | 動画 36 本 (計 4.0 時間) | 標準学習時間: 20 時間 | 受講可能期間 3 か月】

- ・ゼロから無駄なく学ぶ Excel の基礎
- ・可視化実践のための最初の一步
- ・ピボットテーブルによる集計実践
- ・演習プロジェクト①
- ・Excel 可視化実践 - 8 つの基礎チャート
- ・演習プロジェクト②
- ・演習プロジェクト③
- ・クロージング

### ■サービスの特徴・強み

本サービスは、ソニーグループ内の社員研修として実際に活用されてきたデータリテラシーの e ラーニングをベースに開発されています。

単なる理論の解説に留まらず、実務でのデータ活用やスキル調査の知見を踏まえ、判断や試行錯誤のポイントまで含めて体系化している点が特徴です。

また、国内の大学等での利用実績のある「Bownet OpenLEAP」を採用し、シンプルで機能的な UI と、動画・クイズ・ディスカッションを組み合わせた学習設計により、初学者でも理解しやすく、効率的で高い学習効果を提供します。

### ■ユーザーベネフィット

- ・現場主体でのデータ活用を重視し、組織としてのデータ活用の考え方や取り組みの方向性が揃うよう設計されている
- ・事務系・技術系を問わず、数理やプログラミングの前提知識がなくても受講できる
- ・統計・可視化・機械学習といったデータアナリティクスのコア領域を、浅すぎず／深すぎず横断的にカバーしている
- ・e ラーニング形式で導入でき、隙間時間を活用しながら各自のペースで学習を進められる
- ・コーポレートトレーニングとしての導入実績があり、社内展開や合意形成を進めやすい

### ■サービス概要

- ・提供開始日：2026 年 4 月 7 日
- ・提供価格：複数プランをご用意しています。お問い合わせください。
- ・提供形態：ポウ・ネットシステムズ株式会社の「Bownet OpenLEAP」内「Digital University Hub (DUH)」を通じて提供
- ・サービス受付窓口：<https://ict.sonymnetwork.co.jp/contact/dlit.html>
- ・サービスページ：<https://ict.sonymnetwork.co.jp/service/dlit.html>

※記載されている会社名および商品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

※こちらに記載されている情報は、発表日現在のものです。

コメントの追加 [SM14]: 追加しました

以上